

## 「ピロリ菌胃がんリスク判定」の導入を

**議員** がんや糖尿病等の「生活習慣病」が大きな健康課題となる中、健康増進の取り組みとして、胃がんによる死亡、罹患率を減らすため、集団健診に「ピロリ菌胃がんリスク判定」の導入はできないでしょうか。

健康



大西雅子議員  
(公明党)

### 市 集団健診での導入について検討

「胃がんリスク検診」は、「がん」を見つける検査ではありませんが、将来の胃がん等の疾病発症リスクを見極める上で有効な検査です。各関係機関と調整し、集団健診での導入を検討します。(増田健康福祉部長)

### 他の質問 生活保護受給者の就労支援

**説明** ピロリ菌(ヘリコバクター・ピロリ菌: Helicobacter pylori): 胃の壁を傷つける細菌で、日本人の感染率は高い。胃・十二指腸潰瘍の発症に深く関係するとされ、胃がんの原因になるとの研究結果もある。

## 市公共施設のLEDを含む省エネ対策

**議員** 今年6月定例会で、「リース方式」も視野に入れた公共施設のLED化の必要性を訴えてきました。そして来年度から取り組まれる道路照明LED化の整備計画と削減額について伺います。またLED管以外に高効率のHf管もあり、早期に計画を立て、経費とCO2削減に取り組まれるべきと考えます。

省エネ



松岡信生議員  
(公明党)

### 市 LED 及び Hf 管導入に向け検討

議員提案のLED化は、来年度、街路灯等の66%に相当する7,200灯について10年間のリース方式で整備予定で、コスト削減は約6,500万円を見込んでいます。(中畑理事)

他の公共施設においても、省エネ対策として高効率のHf管化等効果的に推進したいと考えています。(市長)

### 他の質問 ひとり親家庭の支援、言語に障がいを持つ人への支援

**説明** Hf管: 高周波点灯方式(インバータ式)のこと。通常のグローランプ式蛍光灯に比べ、3割以上の節電効果があるとされている。

## どう図る。次期ごみ処理施設建設計画と新たなごみ減量計画等の整合性

**議員** 新・さんだスリムビジョン(ごみ減量計画)は平成28年度で終了しますが、次期ごみ処理施設の建設が十数年後に迫る中、包装プラスチック容器の分別のあり方など協議会等を立ち上げて議論する必要があります。これら計画等の整合性をどのように図りますか。

ごみ対策



肥後淳三議員  
(新政みらい)

### 市 計画等は、総合的に判断し慎重に検討していきたい

新たなごみ減量計画の策定や協議会等の立ち上げは、財政見直し、技術革新の動向、環境負荷などへの配慮を総合的に勘案して慎重に検討していきたいと考えています。(市長)

### 他の質問 子ども110番の家、武庫川ファミリーマラソン、保幼園所・小・中連携

## 発達障がい児の早期発見は問診票でチェックを

**議員** 3歳児健診時に、発達に障がいがあるかどうかを見つけることは難しい。そこで5歳児の保護者・保育者に生活状況をたずねる問診票を提出して頂き、心配な幼児には相談を受けやすい体制をつくるべきと考えます。

障がい福祉



平野管子議員  
(公明党)

### 市 実施に向け前向きに検討します

この事業は、発達障がい児の早期支援や保護者の育児不安軽減には有効であり、保護者・保育者が同じ視点で発達評価ができれば、適切な支援に繋がると考えます。就学前の相談支援の取組みとして、関係機関と調整し進めていきたい。(市長)

### 他の質問 「幼保連携室」の設置、幼保(園)を同じ部署とする組織改正、学校図書館への専任司書の配置、全国学力・学習状況調査結果の公表、新庁舎の障がい者就労スペース

## 街路樹、公園等のサツキの剪定時期について

**議員** 市花のサツキが、市内各所に配植されていますが、開花時期に咲いていない箇所が見られます。サツキは花が落ちてから短期間のうちに剪定するのが良いとされていますが、剪定時期はいつごろとしていますか。

景観



佐貴尚子議員  
(新政みらい)

### 市 適正な時季の剪定実施に努めます

サツキなど低木の市内全域の剪定完了は7月上旬までかかっている現状ですが、初夏の色鮮やかな開花を楽しみにしている市民に、市花として愛し続けていただくためにも、出来る限り翌年の開花を考慮しつつ最適な工程管理に努めたいと考えています。(番庄都市整備部長)

### 他の質問 放課後児童クラブ6年生まで拡大、防災から見るため池管理

## 市道波田丸岡線の拡幅やバイパス道について

**議員** 藍本の「曲り」や「松尾台」から南へ抜ける市道波田丸岡線は生活道路ですが、狭く対向車との行き違いもできません。待避所は1か所しかなく、道路の拡幅、新設等を計画できないでしょうか。

道路



厚地弘行議員  
(新政みらい)

### 市 早急に待避所整備したいと考える

平成元年に約190mの区間について拡幅を行いました。幅4m程度であり見通しの悪い箇所もあり、安全性の向上が求められると認識しています。地図混乱など用地買収が困難な状況ですが、待避所の新設や道路標識による注意喚起など早急に整備したい。(市長)

### 他の質問 正しい漢字の「子供」表記、さんだファミリーサポートセンターの安全体制

## 救急医療の現状と課題

**議員** 安易に救急車を呼んでしまうような実態が三田市の場合どのような状況で、重篤な患者の搬送時間がどのくらいなのかなど、その他課題について市はどのように認識し、今後取り組まれるのか伺います。

医療



関口正人議員  
(真正市民の会第一)

### 市 課題の検討と、市民啓発に努めます

市医師会、消防、市民病院、行政などで構成する地域医療連携協議会を設置して、課題を検討し、救急出

動態勢の充実を図りたい。(市長)

重症患者の搬送時間などは、中等症、軽症と変わりません。適正な救急車利用について市民向け講習の機会などで啓発に努めています。(西山消防長)

### 他の質問 市民農園の状況と可能性、郷の音ホールの運営と課題

## 特定秘密保護法と三田市の対応について

**議員** 国民の7~8割が慎重審議を求めた特定秘密保護法の成立で、知る権利が大きく制限されます。国からはテロ攻撃などの情報が自治体に伝わらなくなりますが、市は原発事故の放射能情報が入手できないような状況での市民の安全や、国による情報収集から市民のプライバシーをどう守るのでしょうか。

危機管理



長谷川美樹議員  
(日本共産党)

### 市 市民の安全・安心確保に努める

議会制民主主義により成立した法律ですので、内容についてのコメントは避けませんが、市民の安全・安心が有効に確保できるよう努めます。(市長)

### 他の質問 国保税の負担軽減、胃がん死亡率の引き下げ対策、非正規職員の労働環境改善

## どうすすめる? 特別支援学校設置に伴う居住地校の充実

**議員** 重度障害児への介助員の重点配置、介助員の勤務時間の延長などはどのようにすすめますか、また空調設備等の整備や、通学費の補助についても伺います。

特別支援



坂本三郎議員  
(真正市民の会第二)

### 市 必要に応じた対応をすすめます

居住地校では、必要に応じて重度障害のある児童生徒に介助員を配置し、勤務時間の延長を行います。また体温調整が困難な児童生徒の学級への空調設備設置の検討や、通学費の補助による保護者負担軽減をすすめたい。(芦田学校教育部長)

### 他の質問 市立図書館への指定管理者導入、「三田肉」の奨励と畜産農家への支援策

**説明** 特別支援学校: 平成25年3月に提出された「三田市の特別支援学級の今後のあり方について」の答申を受け、肢体不自由児に特化した三田市立特別支援学校を富士小、富士中に併設する。センター校は廃止し、知的障害や自閉症・情緒障害のある子どもは居住地校等への入学となる。